

特集

JA食農教育

第9回

親と子の野菜

4回目～6回目・番外編

スクール

4月から始まった「第9回親と子のスクール」は、年6回の全ての日程を修了し閉校しました。今年度は11組の家族と山陽女子短期大学の学生6人の皆さんが参加しました。野菜の植え付けから収穫、料理と様々な体験を通じ、土に触れ、汗をかき、収穫の喜びを味わうとともに、自分たちで育てた野菜のおいしさを知りました。

番外編

11月26日(土)

天気 晴れ

岩倉ファームパーク

いよいよ9月に植えたハクサイとダイコンを収穫。秋の長雨にも負けず、大きく六派に育ちました。土の中からニョッキと頭を出したダイコンを見て大喜び!



4回目

8月6日(土)

天気 晴れ

岩倉ファームパーク

特産の、大きい長大なナスと4月に種を蒔いた、ロンカボチャ、坊ちゃんカボチャを収穫しました。梅雨の長雨と低温に悩まされましたが、たくさん収穫できました。



5回目

9月10日(土)

天気 晴れ

岩倉ファームパーク

冬野菜代表のハクサイの植え付けとダイコンの種まきをしました。ハクサイに虫が付かないよう防虫ネット掛けや、ダイコンを植えるための畝づくりにも初挑戦!早く大きくなあれ!



6回目

1月21日(土)

天気 雪

さいき文化センター

収穫した野菜を使ってみんなで料理。山陽女子短期大学の学生の皆さんが講師となって教えてくれました。メニューは、かぼちゃご飯、白菜ロールと大根のポトフ、はつかいちご大福の3品です。自分たちで育てた野菜の味は格別でした。



みんなの笑顔のひろば

